

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No. 30

東大阪中央ロータリークラブ

創 立 昭和47年2月20日
例 会 日 毎週月曜日 12:30～
例 会 場 所 シェラトン都ホテル大阪
事 務 所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号
TEL. 06 (6772) 2320
FAX. 06 (6772) 2327
E-mail: hcrc@at.wakwak.com



会 長 切 石 博 之
会 長 工 レ ク ト 浅 野 光 男
副 会 長 宮 崎 康 治
幹 事 細 川 勝 治
会 報 委 員 長 岡 田 忠 彦

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS

地域を育み大陸をつなぐ

2010～2011年度 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

第 1801 例会 平成 23 年 3 月 14 日 (月曜日) 第 30 号

本日の例会

3月14日(月)第2例会

- ◎ソング 「限りなき道ロータリー」
◎卓 話 「西武百貨店八尾店 30 周年のあゆみ」
ゲストスピーカー 西武百貨店八尾店
外商部長 松岡康寛様
外商部 布部英男様
(担当:坪倉修吉会員)
◎本日の献立 フランス料理

次回の例会

3月28日(月)第3例会

- ◎卓 話 「健康保険制度の現状」
ゲストスピーカー 全国健康保険協会
大阪支部長 村松俊彦様
(担当:金子誠二会員)
◎本日の献立 お造り定食

前回の例会記録

3月7日(月)第1例会

- ◎ビジター 大阪東南RC 三野文男夫氏
◎米山奨学生 陸光杰君

会 長 挨 拶

会長 切石博之

いよいよ春三月。一般的に立春(二月四日頃)から立夏(五月六日頃)の前日までを春としています。春は初春、仲春、晩春と分けて三春と称します。初春は早春ともいい、暦のうえでは春ではありますが、寒さの最も厳しい頃で、実感的には冬であります。しかし、光のきらめきや、小川のせせらぎの音など、どこかに春を感じる、あのキャンディーズの歌の「もうすぐ春ですね」の感覚だと思えます。仲春は時々冷え込むことがあるとはいえ、暖かさが本格的になり、春の花が咲き始めます。木々の

梢も赤みがさしてくるし、蝶や蛙なども見られるようになってきます。三月は弥生とも言います。草木が弥々(いよいよ)生い出る意味であります。また晩春は四月に当たります。気候も温暖で、多くの花が咲き乱れ、春たけなわの頃であります。春の季節は多彩です。朧・日永・風光る・霞・陽炎・麗か・長閑・山笑う・水温む・青き踏む等々・春の文字がなくとも春を感じさせる表現が多くあります。本日の俳句は、

麗しき春の七曜またはじまる 山口 誓子
水ぬるむ主婦のよろこび口に出て 山口波津女

幹 事 報 告

幹事 細川勝治

1. 本日の例会終了後、第9回定例理事・役員会を5階カトレアの間で開催致します。理事・役員各位にはよろしくお願ひ致します。
2. 今週3月12日(土)第2回クラブ国際奉仕・WCS委員長会議には佐井国際奉仕委員長、瀧田国際奉仕副委員長に出席して頂きますので宜しくお願ひ致します。
3. 他クラブ例会変更及び休会の案内を掲示しています。

出 席 報 告

金子(勝)委員

本日の会員数	39名
本日の出席者数	30名
本日の出席規定適用免除会員	12名
本日の出席率	85.71%
2月21日の修正出席率	91.43%

SAAニコニコ箱報告

岡本副SAA

切石会長 あと4ヶ月、頑張ります。
岩崎会員 例会欠席のお詫び。
松岡会員 例会欠席のお詫びです。

3月のお祝

○入会記念日 湯谷会員

- 会員誕生日 鈴木 福岡 小林 小川 岡本 (各会員)
- 夫人誕生日 藤原 園子様 浅野 郁子様
三木由美子様
- 結婚記念日 渡辺 藤原 出原 (各会員)
- 創業記念日 岩崎会員
- 2月の内祝ニコニコ 累計 887,500 円
- 2月のニコニコ箱 34,000 円 累計 367,523 円

ミャンマー報告 百済洋一

湯谷会員、岩崎会員と共に2月23日、ミャンマーのモウパリン小・中学校を訪問して来ました。会員皆様の国際奉仕として頂きました200,000円を贈呈しました。このお金は当クラブの会員により以前井戸を掘りましたが、最近その井戸が枯れてしまい、新しく井戸を掘る資金として、又、最初は100名前後の生徒数の小学校だけでしたが、中学校も併設され、現在モウパリン小・中学校の生徒数は700名になりました。そのためトイレの増設費用として使わせて頂きます。会員皆様のご協力に感謝します。

卓話 「非行を通して子育てを考える」

元大阪保護観察所長 廣田玉枝氏

誰しも子どもたちが心身共に健やかに育つことを願っています。でも残念ながら非行が後を絶ちません。私は更生保護の仕事に長く携わる中で、非行のあった子供たちに関わってきました。昨年11月にも卓話で聴いていただいたようですが、更生保護というのは、世の中から犯罪や非行をなくしていこうというすべての働きが一番最後を担うもので、保護観察を行うなどして犯罪や非行をした人の社会内での立ち直りを援助し、併せて地域の犯罪予防活動を行っています。

少年が非行をすると警察に捕まり、家庭裁判所で、審判不開始、不処分、保護観察、少年院送致、検察官送致といった処分を受けます。

少年の保護観察には、家庭裁判所で決定された保護観察と、少年院から仮退院になって受ける保護観察の二つがあります。

保護観察になると保護監察官と保護司が担当します。通常地元の保護司が、互いの自宅を行ったり来たりして月2、3回面接して話し合い、必要な指導と助言を行います。二度と犯罪や非行をしない人生の築き直し、すなわち「甦り」(よみがえり・更生です)を目指しています。

事例を紹介します。母方祖父母と同居の大事な長男で、母と祖父母から甘やかされ何でも与えられて育ったA君は、小学時の万引に始まり「ほしいから盗った」とバイク盗を繰り返しました。最初の面接でお母さんは「何不自由なく何でも与えてきたのになぜ人さまの物を」と嘆きましたが、「それだから盗ったのですよ」とお話ししました。保護観察では両親にも働きかけつつ我慢する心を育て直しました。

学歴重視の両親の二男で出来のいい兄と姉のいるB君

は期待に添おうと勉強に頑張りましたが、中学・高校受験に失敗。家族に疎まれる中、「走っていると偉くなった気がする」と暴走に明け暮れました。保護観察では承認欲求を満たし自己実現の道を探りました。

不仲なうえ仕事に追われ不在がちな両親の一人娘で邪魔ないらない子と母から言われ育ったC子は「親に心配してほしい」と万引きを重ねました。親の愛情の確認作業でしょうか？保護観察では母の気持ちも受け止め母予関係を築き直しました。

少年の場合、親に問題を感じることも多々あります。こんな育て方ではなあとか、もう少し子どもへの気配り心配りがあればなあとか…、非行の子どもは被害者かもしれせん。

保護警察では機が熟するまで本人に寄り添い、気長に指導を続けます。特に保護司さんの働きには本当に頭が下がります。

なぜ犯罪や非行をした人をそこまで面倒を見るのかと思われるかもしれませんが、でもこうした人々に再犯・再非行をさせないことが確実に犯罪や非行を減らし、安心・安全の町づくりに繋がるのです。

特に、躓いたとしても可塑性に富む少年にはしっかりと関わり、二度と非行のない幸せな人生を歩ませたいと考えています。大人の責務として、自らの家庭、職場、地域等の様々な場面で、子どもたちに心を寄せることが大切なことと思います。

更生保護は、温かく受け入れ更生を支えようと「社会を明るくする運動」などの犯罪予防活動にも取り組んでいます。犯罪や非行でつまづいた人も自分の過ちに気付いたとき、周りの理解と支えがあれば立ち直るからです。皆様の温かいまなざしをお願いします。

2010～2011年度 第9回定例理事役員会議事録

日時 平成23年3月7日(月)

場所 シェラトン都ホテル大阪 5階 カトレアの間

出席理事 切石博之 浅野光男 宮崎康治 細川勝治
林 孝信 西村啓三 小林成共 岩崎史郎
小川高弘 松浦永郁 大石忠克 佐井義昌
百済洋一 (40周年記念事業実行委員長)

計13名

決議事項

1. 日台ロータリー親善会議 登録料の件 承認
登録料 一人 15,000 円
2. 郷田会員 出席規定適用免除会員の件 承認
3. 次年度役員・委員長・副委員長・委員の件 承認
4. 第3回ゴルフ同好会 4月7日(木)の件 承認
5. 春の家族会 予定変更の件
*5月19日(木)宝塚歌劇観劇→
5月21日(土)滋賀県 長浜方面観光
6. 40周年記念行事の件 継続審議